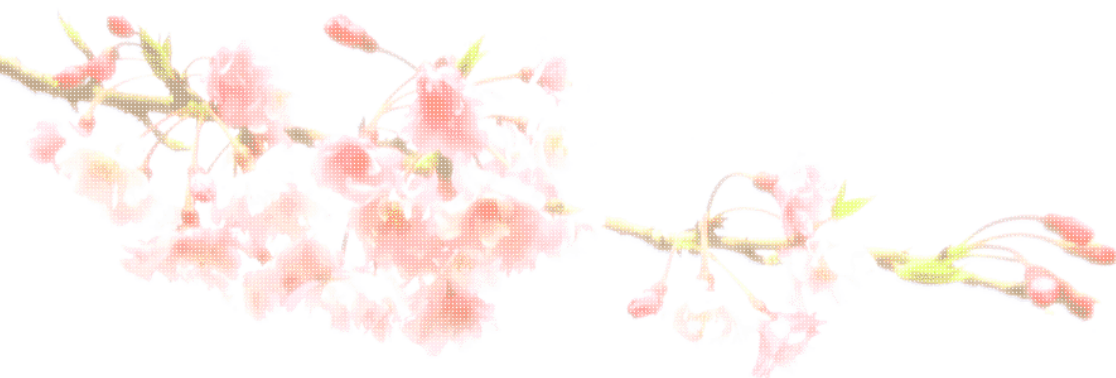




平成 30 年度学生アンケート調査 集計結果報告書

卒業時アンケート調査

©SOJO IR 2018



内容

第1章	概要	2
1.	はじめに	2
2.	調査時期・対象・内容	2
3.	調査方法	2
第2章	集計結果	3
1.	在学中に最も力を入れて取り組んだこと	4
2.	大学入学前との知識・能力の変化	5
3.	教育内容満足度	12
4.	知識や能力を身に付けるための学内施設利用頻度	14
5.	自学自習スペース 授業以外で利用した施設	18
6.	自学自習スペースの利用目的	18
7.	自学自習スペースを利用しなかった理由	19
8.	在学中に取得することをチャレンジした資格	19
9.	在学中に取得できた・合格した資格	19
10.	資格取得のために大学へ求めるもの	23
11.	卒業後の進路決定状況	23
12.	決定している進路	24
14.	決定している進路への満足度	26
15.	進路を意識した時期	27
16.	就職活動で重視したもの	28
17.	就職先を選ぶ際に重視した点	29
18.	進学先大学院	30
19.	大学院選定理由	30
20.	進学決定先の大学院満足度	31
21.	在学中の海外研修や海外留学経験	32
22.	海外研修や留学の目的	33
23.	海外研修や海外留学の決め手	34
24.	海外研修や海外留学に一番望ましい時期	35
25.	崇城大学での学生生活満足度	40
26.	崇城大学に対する誇り	41
※	平成30年度 卒業時アンケート調査 設問内容 ※	44

第1章 概要

1. はじめに

総合企画課では法人課 IR 係から業務を引き継ぎ、学生アンケートを実施しました。

卒業時アンケートは崇城大学の教育・研究や学生支援を点検・改善することを目的とし、卒業予定の学生へ教育課程の効果と成果及び学生支援の満足度について調査したものです。アンケート結果を集計しましたのでここに報告いたします。

本調査にご協力いただきました関係各位に対しまして、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2. 調査時期・対象・内容

実施日：2018 年 11 月末～2019 年 1 月

対象者：工学部・芸術学部・情報学部・生物生命学部 4 年生
薬学部 6 年生（卒業予定者）

内容：卒業年次のことについて

3. 調査方法

アンケート調査は WEB アンケートシステムを使用し、単一回答(SA)を中心とした設問設定としました。また、記名式にすることにより、学生の追跡、あるいは、GPA や出席率などの学内にあるデータとの組み合わせを可能にしています。さらに記名式の効果として、アンケートの回収率を高めるのに効果があります。

【注意事項】

- ・各設問において未回答、エラーが表示されたものを除いた数を全体数としています。
- ・構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計して 100 になるとは限りません。
- ・表やグラフの学科・専攻の表記は以下のとおりです。

機械工学科	機械	美術学科	美術
ナノサイエンス学科	ナノ	デザイン学科	デザ
建築学科	建築	情報学科	情報
宇宙航空システム工学科	－	応用微生物工学科	応微
宇宙航空システム専攻	宇宙	応用生命科学科	生命
航空整備学専攻	整備	薬学科	薬学
航空操縦学専攻	操縦		

●集計表の見方《集計表内の色分けについて》

集計結果の割合に応じて以下の色合いで示しています。

割合が高い内容	ピンク
割合の低い内容	ブルー

※設問項目によってはこの限りではありません。

第2章 集計結果

卒業時アンケート調査の回収率は、以下のとおりでした。ご協力いただきました関係各位に対しまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

学科	対象人数	回答者数	回収率
機械	76	71	93.4%
ナノ	62	54	87.1%
建築	70	68	97.1%
宇宙	39	33	84.6%
整備	20	20	100.0%
操縦	21	21	100.0%
美術	20	19	95.0%
デザ	29	29	100.0%
情報	133	110	82.7%
応微	81	79	97.5%
生命	85	81	95.3%
薬学	138	132	95.7%
合計	774	717	92.6%

【注意事項】

対象者数は在籍者数から退学予定者、休学者、卒研未着手者などの卒業要件を満たさない学生を除いた数です。

1. 在学中に最も力を入れて取り組んだこと。(1つ選択)

(1)大学の勉強(卒業研究を含む) (2)クラブ・サークル活動 (3)資格の取得 (4)留学

(5)アルバイト (6)ボランティア活動 (7)インターンシップ (8)留学生との交流

(9)友人づくり (10)学内行事(学園祭など) (11)起業(ベンチャー)関連 (12)その他

学科	回答 総計	大学 の勉強	割合	サークル 活動	割合	資格の 取得	割合	留学	割合
01 機械	71	29	40.8%	24	33.8%	2	2.8%		0.0%
02 ナノ	54	30	55.6%	6	11.1%	3	5.6%		0.0%
03 建築	70	36	51.4%	15	21.4%	1	1.4%		0.0%
04 宇宙	33	11	33.3%	6	18.2%	1	3.0%		0.0%
05 整備	20	6	30.0%		0.0%	11	55.0%		0.0%
06 操縦	21	14	66.7%		0.0%	7	33.3%		0.0%
07 美術	19	14	73.7%		0.0%	1	5.3%		0.0%
08 デザ	29	20	69.0%	2	6.9%	1	3.4%		0.0%
09 情報	110	53	48.2%	10	9.1%	3	2.7%		0.0%
10 応微	79	27	34.2%	20	25.3%	1	1.3%		0.0%
11 生命	82	36	43.9%	7	8.5%	4	4.9%	3	3.7%
12 薬	132	93	70.5%	10	7.6%	3	2.3%	1	0.8%
合計	720	369	51.3%	100	13.9%	38	5.3%	4	0.6%

学科	アルバイト	割合	ボランティア 活動	割合	インターン シップ	割合	留学生との 交流	割合
01 機械	9	12.7%		0.0%		0.0%		0.0%
02 ナノ	8	14.8%		0.0%		0.0%		0.0%
03 建築	8	11.4%		0.0%	3	4.3%		0.0%
04 宇宙	5	15.2%		0.0%		0.0%		0.0%
05 整備	3	15.0%		0.0%		0.0%		0.0%
06 操縦		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
07 美術	2	10.5%		0.0%		0.0%		0.0%
08 デザ	2	6.9%		0.0%		0.0%	1	3.4%
09 情報	20	18.2%	3	2.7%	2	1.8%		0.0%
10 応微	18	22.8%		0.0%		0.0%		0.0%
11 生命	14	17.1%	1	1.2%		0.0%		0.0%
12 薬	5	3.8%	1	0.8%	2	1.5%		0.0%
合計	94	13.1%	5	0.7%	7	1.0%	1	0.1%

(つづき)在学中に最も力を入れて取り組んだこと

学科	友人づくり	割合	学内行事 (学園祭等)	割合	起業(ベンチ ャー)関連	割合	その他	割合
01 機械	5	7.0%		0.0%	1	1.4%	1	1.4%
02 ナノ	4	7.4%		0.0%		0.0%	3	5.6%
03 建築	3	4.3%		0.0%		0.0%	4	5.7%
04 宇宙	5	15.2%		0.0%		0.0%	5	15.2%
05 整備		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
06 操縦		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
07 美術	1	5.3%		0.0%		0.0%	1	5.3%
08 デザ	2	6.9%		0.0%		0.0%	1	3.4%
09 情報	10	9.1%	3	2.7%		0.0%	6	5.5%
10 応微	3	3.8%		0.0%	3	3.8%	7	8.9%
11 生命	9	11.0%	1	1.2%	1	1.2%	6	7.3%
12 薬	5	3.8%	1	0.8%		0.0%	11	8.3%
合計	47	6.5%	5	0.7%	5	0.7%	45	6.3%

全体で見ると、在学中に最も力を入れて取り組んだことは【大学での勉強(卒業研究を含む)】。
次いで、【サークル活動】や【アルバイト】を選択した学生が多い。

2. 大学入学前との知識・能力の変化

選択肢毎割合	教養	専門 知識	課題 解決力	情報収集 活用力	論理的・批 判的思考力	文章 表現
向上した割合	87.1%	94.0%	87.4%	90.1%	86.0%	68.8%
向上しなかった 割合	12.9%	6.0%	12.6%	9.9%	14.0%	31.3%

選択肢毎割合	外国語の 運用	プレゼンテ ーション力	コミュニケー ション能力	チャレンジ 精神	リーダー シップ力	主体的に 学ぶ力
向上した割合	43.6%	78.2%	84.7%	80.3%	57.2%	82.6%
向上しなかった 割合	56.4%	21.8%	15.3%	19.7%	42.8%	17.4%

選択肢毎に「向上した割合(十分向上、向上したと回答した割合)」と「向上しなかった割合(あまり向上しなかった、向上しなかったと回答した割合)」を見ると、「専門知識」について、向上したと回答する学生が多いのが分かる。

(つづき)大学入学前との知識・能力の変化

(1)幅広い教養

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	13	50	88.7%	6	2	11.3%	71
02 ナノ	12	36	88.9%	6		11.1%	54
03 建築	12	51	90.0%	7		10.0%	70
04 宇宙	6	19	75.8%	5	3	24.2%	33
05 整備	3	10	65.0%	5	2	35.0%	20
06 操縦	14	7	100.0%			0.0%	21
07 美術	7	11	94.7%	1		5.3%	19
08 デザ	6	21	93.1%	2		6.9%	29
09 情報	9	82	82.7%	16	3	17.3%	110
10 応微	11	55	83.5%	11	2	16.5%	79
11 生命	8	63	86.6%	9	2	13.4%	82
12 薬	43	78	91.7%	9	2	8.3%	132
合計	144	483	87.1%	77	16	12.9%	720

(2)専門分野の知識

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	20	48	95.8%	2	1	4.2%	71
02 ナノ	18	32	92.6%	3	1	7.4%	54
03 建築	18	47	92.9%	5		7.1%	70
04 宇宙	5	21	78.8%	4	3	21.2%	33
05 整備	8	11	95.0%	1		5.0%	20
06 操縦	18	3	100.0%			0.0%	21
07 美術	10	9	100.0%			0.0%	19
08 デザ	12	17	100.0%			0.0%	29
09 情報	23	77	90.9%	6	4	9.1%	110
10 応微	12	60	91.1%	5	2	8.9%	79
11 生命	18	60	95.1%	4		4.9%	82
12 薬	72	58	98.5%	2		1.5%	132
合計	234	443	94.0%	32	11	6.0%	720

(つづき)大学入学前との知識・能力の変化

(3)課題解決力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	17	46	88.7%	7	1	11.3%	71
02 ナノ	14	34	88.9%	6		11.1%	54
03 建築	16	47	90.0%	6	1	10.0%	70
04 宇宙	5	20	75.8%	6	2	24.2%	33
05 整備	2	13	75.0%	4	1	25.0%	20
06 操縦	15	6	100.0%			0.0%	21
07 美術	4	14	94.7%	1		5.3%	19
08 デザ	6	20	89.7%	3		10.3%	29
09 情報	17	72	80.9%	17	4	19.1%	110
10 応微	10	58	86.1%	9	2	13.9%	79
11 生命	11	60	86.6%	10	1	13.4%	82
12 薬	37	85	92.4%	8	2	7.6%	132
合計	154	475	87.4%	77	14	12.6%	720

(4)情報収集・活用力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	16	47	88.7%	8		11.3%	71
02 ナノ	17	32	90.7%	5		9.3%	54
03 建築	15	51	94.3%	3	1	5.7%	70
04 宇宙	10	16	78.8%	4	3	21.2%	33
05 整備	4	13	85.0%	2	1	15.0%	20
06 操縦	14	7	100.0%			0.0%	21
07 美術	5	13	94.7%	1		5.3%	19
08 デザ	4	23	93.1%	2		6.9%	29
09 情報	26	71	88.2%	11	2	11.8%	110
10 応微	17	48	82.3%	11	3	17.7%	79
11 生命	14	63	93.9%	5		6.1%	82
12 薬	42	81	93.2%	7	2	6.8%	132
合計	184	465	90.1%	59	12	9.9%	720

(つづき)大学入学前との知識・能力の変化

(5)論理的・批判的思考力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	13	47	84.5%	11		15.5%	71
02 ナノ	15	32	87.0%	7		13.0%	54
03 建築	12	51	90.0%	7		10.0%	70
04 宇宙	7	18	75.8%	5	3	24.2%	33
05 整備	4	11	75.0%	4	1	25.0%	20
06 操縦	12	9	100.0%			0.0%	21
07 美術	5	11	84.2%	3		15.8%	19
08 デザ	6	19	86.2%	4		13.8%	29
09 情報	19	67	78.2%	22	2	21.8%	110
10 応微	5	63	86.1%	9	2	13.9%	79
11 生命	14	57	86.6%	9	2	13.4%	82
12 薬	41	81	92.4%	8	2	7.6%	132
合計	153	466	86.0%	89	12	14.0%	720

(6)文章表現の能力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	11	38	69.0%	20	2	31.0%	71
02 ナノ	9	28	68.5%	17		31.5%	54
03 建築	7	39	65.7%	23	1	34.3%	70
04 宇宙	2	21	69.7%	6	4	30.3%	33
05 整備	2	12	70.0%	5	1	30.0%	20
06 操縦	10	9	90.5%	2		9.5%	21
07 美術	2	13	78.9%	4		21.1%	19
08 デザ	2	18	69.0%	9		31.0%	29
09 情報	14	59	66.4%	35	2	33.6%	110
10 応微	5	45	63.3%	26	3	36.7%	79
11 生命	1	51	63.4%	29	1	36.6%	82
12 薬	19	78	73.5%	30	5	26.5%	132
合計	84	411	68.8%	206	19	31.3%	720

(つづき)大学入学前との知識・能力の変化
(7)外国語の運用能力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	3	24	38.0%	34	10	62.0%	71
02 ナノ	5	20	46.3%	22	7	53.7%	54
03 建築	4	29	47.1%	31	6	52.9%	70
04 宇宙	5	12	51.5%	12	4	48.5%	33
05 整備	1	10	55.0%	7	2	45.0%	20
06 操縦	10	10	95.2%	1		4.8%	21
07 美術	1	10	57.9%	6	2	42.1%	19
08 デザ	2	8	34.5%	16	3	65.5%	29
09 情報	7	33	36.4%	51	19	63.6%	110
10 応微	6	33	49.4%	33	7	50.6%	79
11 生命	4	30	41.5%	40	8	58.5%	82
12 薬	9	38	35.6%	60	25	64.4%	132
合計	57	257	43.6%	313	93	56.4%	720

(8)プレゼンテーション力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	14	42	78.9%	12	3	21.1%	71
02 ナノ	10	35	83.3%	8	1	16.7%	54
03 建築	11	50	87.1%	9		12.9%	70
04 宇宙	2	21	69.7%	5	5	30.3%	33
05 整備	1	8	45.0%	8	3	55.0%	20
06 操縦	10	8	85.7%	3		14.3%	21
07 美術	2	11	68.4%	5	1	31.6%	19
08 デザ	13	14	93.1%	2		6.9%	29
09 情報	19	70	80.9%	15	6	19.1%	110
10 応微	10	50	75.9%	15	4	24.1%	79
11 生命	6	54	73.2%	20	2	26.8%	82
12 薬	19	83	77.3%	24	6	22.7%	132
合計	117	446	78.2%	126	31	21.8%	720

(つづき)大学入学前との知識・能力の変化
(9)コミュニケーション能力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	24	39	88.7%	6	2	11.3%	71
02 ナノ	12	32	81.5%	10		18.5%	54
03 建築	25	35	85.7%	10		14.3%	70
04 宇宙	6	22	84.8%	3	2	15.2%	33
05 整備	2	14	80.0%	4		20.0%	20
06 操縦	17	4	100.0%			0.0%	21
07 美術	5	11	84.2%	3		15.8%	19
08 デザ	10	14	82.8%	5		17.2%	29
09 情報	26	61	79.1%	20	3	20.9%	110
10 応微	20	47	84.8%	9	3	15.2%	79
11 生命	17	53	85.4%	9	3	14.6%	82
12 薬	35	79	86.4%	14	4	13.6%	132
合計	199	411	84.7%	93	17	15.3%	720

(10)チャレンジ精神

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	19	38	80.3%	12	2	19.7%	71
02 ナノ	11	29	74.1%	13	1	25.9%	54
03 建築	18	39	81.4%	12	1	18.6%	70
04 宇宙	6	20	78.8%	6	1	21.2%	33
05 整備	2	13	75.0%	5		25.0%	20
06 操縦	17	4	100.0%			0.0%	21
07 美術	6	11	89.5%	2		10.5%	19
08 デザ	3	22	86.2%	4		13.8%	29
09 情報	16	61	70.0%	28	5	30.0%	110
10 応微	14	47	77.2%	14	4	22.8%	79
11 生命	14	52	80.5%	13	3	19.5%	82
12 薬	36	80	87.9%	14	2	12.1%	132
合計	162	416	80.3%	123	19	19.7%	720

(つづき) 大学入学前との知識・能力の変化

(11) リーダーシップ力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	14	28	59.2%	26	3	40.8%	71
02 ナノ	8	22	55.6%	22	2	44.4%	54
03 建築	9	31	57.1%	26	4	42.9%	70
04 宇宙	5	18	69.7%	5	5	30.3%	33
05 整備	2	9	55.0%	7	2	45.0%	20
06 操縦	16	4	95.2%	1	0	4.8%	21
07 美術	3	8	57.9%	6	2	42.1%	19
08 デザ	5	12	58.6%	10	2	41.4%	29
09 情報	11	43	49.1%	46	10	50.9%	110
10 応徴	5	36	51.9%	33	5	48.1%	79
11 生命	6	34	48.8%	34	8	51.2%	82
12 薬	16	67	62.9%	39	10	37.1%	132
合計	100	312	57.2%	255	53	42.8%	720

(12) 主体的に学ぶ力

学科	十分向上	向上	割合	あまり向上せず	向上せず	割合	総計
01 機械	16	44	84.5%	10	1	15.5%	71
02 ナノ	14	32	85.2%	8	0	14.8%	54
03 建築	9	44	75.7%	16	1	24.3%	70
04 宇宙	8	17	75.8%	5	3	24.2%	33
05 整備	4	11	75.0%	4	1	25.0%	20
06 操縦	17	4	100.0%	0	0	0.0%	21
07 美術	6	12	94.7%	1	0	5.3%	19
08 デザ	5	22	93.1%	2		6.9%	29
09 情報	17	69	78.2%	19	5	21.8%	110
10 応徴	10	53	79.7%	11	5	20.3%	79
11 生命	6	56	75.6%	17	3	24.4%	82
12 薬	32	87	90.2%	9	4	9.8%	132
合計	144	451	82.6%	102	23	17.4%	720

3. 教育内容満足度

選択肢毎割合一覧	専門教育	英語教育	情報教育	国際交流	起業家教育	キャリア教育	学生プロジェクト
満足/まあ満足	87.9%	73.5%	77.8%	72.6%	64.2%	72.6%	72.8%
やや不満/不満	12.1%	26.5%	22.2%	27.4%	35.8%	27.4%	27.2%

全体的に満足度が高いことが見て分かる。

(1)専門教育

学科	満足	どちらかといえば満足	割合	どちらかといえば不満	不満	割合	総計
01 機械	21	44	91.5%	4	2	8.5%	71
02 ナノ	15	35	92.6%	4		7.4%	54
03 建築	29	35	91.4%	4	2	8.6%	70
04 宇宙	7	17	72.7%	5	4	27.3%	33
05 整備	7	11	90.0%		2	10.0%	20
06 操縦	17	4	100.0%			0.0%	21
07 美術	11	5	84.2%	2	1	15.8%	19
08 デザ	11	17	96.6%	1		3.4%	29
09 情報	19	60	71.8%	26	5	28.2%	110
10 応徹	20	52	91.1%	6	1	8.9%	79
11 生命	19	52	86.6%	9	2	13.4%	82
12 薬	64	61	94.7%	6	1	5.3%	132
合計	240	393	87.9%	67	20	12.1%	720

(2)英語教育

学科	満足	どちらかといえば満足	割合	どちらかといえば不満	不満	割合	総計
01 機械	9	41	70.4%	13	8	29.6%	71
02 ナノ	13	23	66.7%	12	6	33.3%	54
03 建築	13	43	80.0%	11	3	20.0%	70
04 宇宙	8	18	78.8%	6	1	21.2%	33
05 整備	3	11	70.0%	5	1	30.0%	20
06 操縦	5	12	81.0%	3	1	19.0%	21
07 美術	8	8	84.2%	2	1	15.8%	19
08 デザ	3	20	79.3%	5	1	20.7%	29
09 情報	14	61	68.2%	29	6	31.8%	110
10 応徹	16	38	68.4%	21	4	31.6%	79
11 生命	20	47	81.7%	11	4	18.3%	82
12 薬	23	72	72.0%	26	11	28.0%	132
合計	135	394	73.5%	144	47	26.5%	720

(つづき)教育内容満足度

(3)情報教育

学科	満足	どちらかといえ ば満足	割合	どちらかといえ ば不満	不満	割合	総計
01 機械	10	46	78.9%	9	6	21.1%	71
02 ナノ	4	31	64.8%	16	3	35.2%	54
03 建築	15	44	84.3%	10	1	15.7%	70
04 宇宙	4	17	63.6%	8	4	36.4%	33
05 整備	4	7	55.0%	7	2	45.0%	20
06 操縦	5	9	66.7%	6	1	33.3%	21
07 美術	4	10	73.7%	4	1	26.3%	19
08 デザ	4	20	82.8%	5		17.2%	29
09 情報	21	70	82.7%	15	4	17.3%	110
10 応微	15	52	84.8%	9	3	15.2%	79
11 生命	10	54	78.0%	16	2	22.0%	82
12 薬	34	70	78.8%	21	7	21.2%	132
合計	130	430	77.8%	126	34	22.2%	720

(4)国際交流(留学など)

学科	満足	どちらかといえ ば満足	割合	どちらかといえ ば不満	不満	割合	総計
01 機械	10	45	77.5%	14	2	22.5%	71
02 ナノ	9	29	70.4%	13	3	29.6%	54
03 建築	5	49	77.1%	14	2	22.9%	70
04 宇宙	4	18	66.7%	9	2	33.3%	33
05 整備	3	5	40.0%	8	4	60.0%	20
06 操縦	2	12	66.7%	6	1	33.3%	21
07 美術	2	9	57.9%	6	2	42.1%	19
08 デザ	5	19	82.8%	5		17.2%	29
09 情報	12	62	67.3%	33	3	32.7%	110
10 応微	16	46	78.5%	16	1	21.5%	79
11 生命	16	47	76.8%	14	5	23.2%	82
12 薬	23	75	74.2%	27	7	25.8%	132
合計	107	416	72.6%	165	32	27.4%	720

(5)起業家教育

学科	満足	どちらかといえ ば満足	割合	どちらかといえ ば不満	不満	割合	総計
01 機械	7	42	69.0%	18	4	31.0%	71
02 ナノ	4	29	61.1%	16	5	38.9%	54
03 建築	3	52	78.6%	14	1	21.4%	70
04 宇宙	4	12	48.5%	11	6	51.5%	33
05 整備	4	6	50.0%	5	5	50.0%	20
06 操縦	2	12	66.7%	7		33.3%	21
07 美術	3	11	73.7%	3	2	26.3%	19
08 デザ	5	17	75.9%	7		24.1%	29
09 情報	8	61	62.7%	34	7	37.3%	110
10 応微	7	42	62.0%	26	4	38.0%	79
11 生命	5	53	70.7%	18	6	29.3%	82
12 薬	13	60	55.3%	37	22	44.7%	132
合計	65	397	64.2%	196	62	35.8%	720

(つづき)教育内容満足度

(6)キャリア教育

学科	満足	どちらかといえ ば満足	割合	どちらかといえ ば不満	不満	割合	総計
01 機械	11	37	67.6%	15	8	32.4%	71
02 ナノ	8	34	77.8%	9	3	22.2%	54
03 建築	8	51	84.3%	10	1	15.7%	70
04 宇宙	6	19	75.8%	6	2	24.2%	33
05 整備	5	7	60.0%	7	1	40.0%	20
06 操縦	4	11	71.4%	5	1	28.6%	21
07 美術	4	13	89.5%	1	1	10.5%	19
08 デザ	4	21	86.2%	4		13.8%	29
09 情報	13	66	71.8%	24	7	28.2%	110
10 応徹	12	42	68.4%	17	8	31.6%	79
11 生命	10	47	69.5%	20	5	30.5%	82
12 薬	18	72	68.2%	28	14	31.8%	132
合計	103	420	72.6%	146	51	27.4%	720

(7)学生プロジェクト

学科	満足	どちらかといえ ば満足	割合	どちらかといえ ば不満	不満	割合	総計
01 機械	13	34	66.2%	16	8	33.8%	71
02 ナノ	5	30	64.8%	16	3	35.2%	54
03 建築	6	50	80.0%	12	2	20.0%	70
04 宇宙	2	17	57.6%	10	4	42.4%	33
05 整備	3	8	55.0%	6	3	45.0%	20
06 操縦	3	13	76.2%	5		23.8%	21
07 美術	2	12	73.7%	3	2	26.3%	19
08 デザ	8	19	93.1%	2		6.9%	29
09 情報	12	69	73.6%	25	4	26.4%	110
10 応徹	6	56	78.5%	12	5	21.5%	79
11 生命	9	56	79.3%	14	3	20.7%	82
12 薬	28	63	68.9%	28	13	31.1%	132
合計	97	427	72.8%	149	47	27.2%	720

4. 知識や能力を身に付けるための学内施設利用頻度

選択肢毎 割合一覧	図書館・ 図書室	全学 SALC (図書館 1 階)	学科 SALC	SILC 内 SALC	SILC カフェ
よく利用/ 利用	74.9%	35.4%	27.1%	34.4%	21.9%
選択肢毎 割合一覧	SoLA カフェ	ものづくり創造 センター	コンピュータ 演習室	実習室・ 実験室	
よく利用/ 利用	34.4%	16.1%	49.6%	67.2%	

図書館や実習室を知識や能力を身に付けるためによく利用していることが分かる。
次に掲載する学科別の表を見ると、立地条件が関連していると予測される部分もある。

(つづき) 知識や能力を身に付けるための学内施設利用頻度

(1) 図書館・図書室

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用しなかった	利用しなかった	総計
01 機械	17	34	71.8%	19	1	71
02 ナノ	23	24	87.0%	7		54
03 建築	22	35	81.4%	13		70
04 宇宙	6	19	75.8%	8		33
05 整備	2	10	60.0%	6	2	20
06 操縦	11	9	95.2%	1		21
07 美術	3	9	63.2%	5	2	19
08 デザ	3	8	37.9%	14	4	29
09 情報	32	52	76.4%	22	4	110
10 応微	23	39	78.5%	14	3	79
11 生命	34	41	91.5%	6	1	82
12 薬	33	50	62.9%	36	13	132
合計	209	330	74.9%	151	30	720

(2) 全学 SALC(図書館 1 階)

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用しなかった	利用しなかった	総計
01 機械	4	29	46.5%	28	10	71
02 ナノ	8	14	40.7%	22	10	54
03 建築	3	30	47.1%	32	5	70
04 宇宙	2	13	45.5%	13	5	33
05 整備	2	5	35.0%	9	4	20
06 操縦	10	7	81.0%	4		21
07 美術	2	6	42.1%	9	2	19
08 デザ	1	6	24.1%	16	6	29
09 情報	6	30	32.7%	50	24	110
10 応微	4	19	29.1%	36	20	79
11 生命	5	21	31.7%	33	23	82
12 薬	6	22	21.2%	59	45	132
合計	53	202	35.4%	311	154	720

(3) 学科 SALC

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用しなかった	利用しなかった	総計
01 機械	4	20	33.8%	28	19	71
02 ナノ	5	8	24.1%	30	11	54
03 建築	1	27	40.0%	30	12	70
04 宇宙	2	5	21.2%	17	9	33
05 整備	3	5	40.0%	8	4	20
06 操縦	8	5	61.9%	8		21
07 美術	2	4	31.6%	11	2	19
08 デザ	1	5	20.7%	14	9	29
09 情報	6	25	28.2%	48	31	110
10 応微	3	14	21.5%	35	27	79
11 生命	2	17	23.2%	43	20	82
12 薬	6	17	17.4%	54	55	132
合計	43	152	27.1%	326	199	720

(つづき)知識や能力を身に付けるための学内施設利用頻度

(4)SILC 内 SALC

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用 しなかった	利用 しなかった	総計
01 機械	4	22	36.6%	34	11	71
02 ナノ	7	13	37.0%	27	7	54
03 建築	2	26	40.0%	34	8	70
04 宇宙	3	12	45.5%	16	2	33
05 整備	2	6	40.0%	6	6	20
06 操縦	7	7	66.7%	6	1	21
07 美術	2	4	31.6%	10	3	19
08 デザ	1	6	24.1%	16	6	29
09 情報	5	32	33.6%	48	25	110
10 応微	4	20	30.4%	38	17	79
11 生命	10	23	40.2%	36	13	82
12 薬	6	24	22.7%	54	48	132
合計	53	195	34.4%	325	147	720

(5)SILC カフェ

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用 しなかった	利用 しなかった	総計
01 機械	4	15	26.8%	27	25	71
02 ナノ	5	10	27.8%	20	19	54
03 建築	1	13	20.0%	28	28	70
04 宇宙	3	10	39.4%	11	9	33
05 整備	1	2	15.0%	2	15	20
06 操縦		6	28.6%	6	9	21
07 美術		1	5.3%	6	12	19
08 デザ	3	2	17.2%	10	14	29
09 情報	6	19	22.7%	45	40	110
10 応微	3	12	19.0%	27	37	79
11 生命	3	26	35.4%	26	27	82
12 薬	5	8	9.8%	27	92	132
合計	34	124	21.9%	235	327	720

(6)SoLA カフェ

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用 しなかった	利用 しなかった	総計
01 機械	8	19	38.0%	21	23	71
02 ナノ	9	17	48.1%	15	13	54
03 建築	7	20	38.6%	19	24	70
04 宇宙	6	14	60.6%	7	6	33
05 整備	3	6	45.0%	3	8	20
06 操縦		3	14.3%	4	14	21
07 美術			0.0%	5	14	19
08 デザ	1	2	10.3%	9	17	29
09 情報	15	28	39.1%	33	34	110
10 応微	11	24	44.3%	19	25	79
11 生命	21	26	57.3%	21	14	82
12 薬	4	4	6.1%	19	105	132
合計	85	163	34.4%	175	297	720

(つづき)知識や能力を身に付けるための学内施設利用頻度

(7)ものづくり創造センター

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用 しなかった	利用 しなかった	総計
01 機械	24	19	60.6%	16	12	71
02 ナノ	2	11	24.1%	7	34	54
03 建築	2	9	15.7%	21	38	70
04 宇宙	6	5	33.3%	9	13	33
05 整備	1	1	10.0%	4	14	20
06 操縦	1	1	9.5%	5	14	21
07 美術		1	5.3%	5	13	19
08 デザ	1	3	13.8%	9	16	29
09 情報	3	12	13.6%	26	69	110
10 応微		4	5.1%	14	61	79
11 生命		3	3.7%	9	70	82
12 薬	3	4	5.3%	12	113	132
合計	43	73	16.1%	137	467	720

(8)コンピュータ演習室

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用 しなかった	利用 しなかった	総計
01 機械	4	26	42.3%	31	10	71
02 ナノ	9	22	57.4%	16	7	54
03 建築	8	25	47.1%	30	7	70
04 宇宙	2	5	21.2%	13	13	33
05 整備	1	1	10.0%	3	15	20
06 操縦	3	2	23.8%	7	9	21
07 美術	1	5	31.6%	2	11	19
08 デザ	1	6	24.1%	15	7	29
09 情報	12	41	48.2%	34	23	110
10 応微	13	41	68.4%	15	10	79
11 生命	11	36	57.3%	26	9	82
12 薬	31	51	62.1%	20	30	132
合計	96	261	49.6%	212	151	720

(9)実習室・実験室

学科	よく利用した	利用した	利用した割合	あまり利用 しなかった	利用 しなかった	総計
01 機械	15	40	77.5%	13	3	71
02 ナノ	36	15	94.4%	2	1	54
03 建築	13	27	57.1%	20	10	70
04 宇宙	4	15	57.6%	10	4	33
05 整備	4	4	40.0%	2	10	20
06 操縦	3	4	33.3%	5	9	21
07 美術	9	2	57.9%	5	3	19
08 デザ	3	7	34.5%	9	10	29
09 情報	13	33	41.8%	33	31	110
10 応微	33	36	87.3%	4	6	79
11 生命	26	41	81.7%	11	4	82
12 薬	47	54	76.5%	21	10	132
合計	206	278	67.2%	135	101	720

5. 自学自習スペース(SALC 含む)について。授業以外で利用した施設をすべて選択。

※複数回答可

※飲食・休憩のみの利用は除く

学科	回答者数	利用した	割合	利用せず	割合	全学 SALC	学科 SALC	SILC 内 SALC	SILC カフェ	SoLA カフェ	SoLA 2 階 教室	教室他
機械	71	60	84.5%	11	15.5%	33	7	5	3	4	1	45
ナノ	54	47	87.0%	7	13.0%	25	9	9	6	6	4	30
建築	70	55	78.6%	15	21.4%	22	8	5	7	6		43
宇宙	33	29	87.9%	4	12.1%	8	4	2	4	2		22
整備	20	16	80.0%	4	20.0%	6	6	3	1	2	1	14
操縦	21	19	90.5%	2	9.5%	11	8	3	2			10
美術	19	13	68.4%	6	31.6%	3	1	1	2			10
デザ	29	20	69.0%	9	31.0%	2	1	1	1	1		20
情報	110	91	82.7%	19	17.3%	34	26	12	7	9		68
応徴	79	68	86.1%	11	13.9%	29	16	6	4	6		48
生命	82	75	91.5%	7	8.5%	29	8	10	5	9	1	59
薬	132	103	78.0%	29	22.0%	18	4	2	3	3	1	99
合計	720	596	82.8%	124	17.2%	220	98	59	45	48	8	468

圧倒的に教室を活用している学生が多い。授業以外では学科 SALC の利用人数が少ない。

6. 【利用した人のみ回答】自学自習スペース(SALC 含む)の利用目的 (1 つ選択)

学科	専門分野の勉強	教養取得	ゼミ活動	課題作成	サークル活動	外国語学習
01 機械	29	1	8	19	2	1
02 ナノ	23	4		19		1
03 建築	23	2	4	24	1	1
04 宇宙	10	3	1	13	1	1
05 整備	8		4	1		3
06 操縦	18				1	
07 美術	5	1		7		
08 デザ	4		5	11		
09 情報	22	3	5	56	2	3
10 応徴	28	1		35	2	2
11 生命	35	3	1	31		5
12 薬	95	1	2	4		1
合計	300	19	30	220	9	18

専門分野の勉強や課題作成場所として SALC を利用する学生がほとんどである。

7. 【利用していない人のみ回答】自学自習スペース(SALC 含む)を利用しなかった理由
(1つ選択)

学科	(1)存在を知らない	(2)用途が分からない	(3)使い方が分からない	(4)使いたい設備が整っていない	(5)利用希望時間が合わない	(6)特に理由はない
01 機械			2	1		8
02 ナノ	2			1		4
03 建築			2			13
04 宇宙						4
05 整備		1				3
06 操縦						2
07 美術		1		1		4
08 デザ				1		8
09 情報	1	2	1	1	1	13
10 応微			1		1	9
11 生命	2			1		4
12 薬	3			5		21
合計	8	4	6	11	2	93

利用しなかった理由は「特になし」がどの学科でも最も多い。

○資格について

8. 在学中に取得することをチャレンジした資格

9. 在学中に取得できた・合格した資格

学科	挑戦した	合格した	回答者数
01 機械	27	20	71
02 ナノ	16	11	54
03 建築	46	49	70
04 宇宙	8	5	33
05 整備	14	12	20
06 操縦	15	17	21
07 美術	9	6	19
08 デザ	8	8	29
09 情報	38	22	110
10 応微	45	33	79
11 生命	48	37	82
12 薬	41	38	132
合計	315	258	720

《機械工学科》

(チャレンジした資格名称)

QC 検定 3 級
機械設計技術者試験 3 級
TOEIC
クレーン運転免許
フォークリフト技能資格
玉掛け技能資格
乙種第四類危険物取扱者
甲種火薬類取扱保安責任者
機械加工普通旋盤 3 級
機械設計技術者 3 級
品質管理検定 3 級
技能検定 2 級 普通旋盤
教員免許
旋盤作業 2 級技能士

普通自動車
普通自動二輪
日商簿記

《機械工学科》

(合格した資格名称)

QC 検定 3 級
機械設計技術者試験 3 級
TOEIC
クレーン運転免許
フォークリフト技能資格
玉掛け技能資格
品質管理検定 3 級
技能検定 2 級 普通旋盤
旋盤作業 2 級技能士

普通自動車
普通自動二輪
日商簿記
乙種第四類危険物取扱者
甲種火薬類取扱保安責任者
機械加工普通旋盤 3 級
機械設計技術者 3 級
教員免許

《ナノサイエンス学科》
(チャレンジした資格名称)

TOEIC
危険物取扱責任者甲種
公害防止管理者 水質 4 類
甲種火薬類取扱保安責任者
高圧ガス乙種科学
普通自動車免許
IELTS
サッカー指導
教員免許 中学 高校
日本語 N1 レベル
宅地建物取引士検定
ファイナンシャルプランナー

《ナノサイエンス学科》
(合格した資格名称)

TOEIC
危険物取扱責任者甲種
甲種火薬類取扱保安責任者
普通自動車免許
IELTS 7.0
サッカー指導
教員免許 中学 高校
日本語 N1 レベル
宅地建物取引士検定

《建築学科》
(チャレンジした資格名称)

TOEIC
建築積算士補
技術士補
商業施設士補
住環境福祉コーディネーター3級
宅建物取引士
運転免許

《建築学科》
(合格した資格名称)

TOEIC
建築積算士補
技術士補
商業施設士補
住環境福祉コーディネーター3級
宅建物取引士
運転免許

《宇宙航空システム専攻》
(チャレンジした資格名称)

TOEIC
英検 1 級
漢検 2 級
航空無線通信士
気象予報士
自家用操縦士学科試験

《宇宙航空システム専攻》
(合格した資格名称)

TOEIC
航空無線通信士

《航空整備学専攻》
(チャレンジした資格名称)

TOEIC
二等航空整備士(飛行機・ピストン)
機械設計技術者試験 3 級
航空無線通信士

《航空整備学専攻》
(合格した資格名称)

TOEIC
二等航空整備士(飛行機・ピストン)
機械設計技術者試験 3 級

《航空操縦学専攻》
(チャレンジした資格名称)

TOEIC
航空関係全般
航空無線通信士
自家用操縦士
事業用操縦士
多発限定変更
計器飛行証明
日本ソムリエ協会ワイン検定
実用英語技能検定
事業用操縦士技能証明
航空特殊無線技士
一級船舶
手話検定
食生活アドバイザー
世界地理検定

《航空操縦学専攻》
(合格した資格名称)

TOEIC
航空関係全般
航空無線通信士
自家用操縦士
事業用操縦士
計器飛行証明
多発限定変更
日本ソムリエ協会ワイン検定ブロンズ
実用英語技能検定 2 級
事業用操縦士技能証明
航空特殊無線技士
一級船舶
手話検定 7 級
食生活アドバイザー
世界地理検定

《美術学科》
(チャレンジした資格名称)

英検
書道 5 段
衛生管理責任者
学芸員資格
色彩検定 3 級
教育免許
準中型自動車
普通二輪運転
自動車免許
中学美術教員免許

《美術学科》
(合格した資格名称)

英検 3 級
書道 5 段
衛生管理責任者
学芸員資格
色彩検定 3 級
教育免許
準中型自動車
普通二輪運転
自動車免許

《デザイン学科》
(チャレンジした資格名称)

web クリエイター能力認定試験
ジュエリーコーディネーター検定 3 級
色彩検定
普通自動車第一種免許
高等学校教諭一種免許状
日本語能力試験

《デザイン学科》
(合格した資格名称)

web クリエイター能力認定試験
ジュエリーコーディネーター 3 級
色彩検定 3 級・2 級
普通自動車第一種免許
日本語能力試験

《情報学科》
(チャレンジした資格名称)

IT パスポート
基本情報技術者試験
TOEIC
普通自動車免許
MOS Master 2010
Web デザイナー検定 ベーシック
危険物取扱者 乙四類
第 1 級陸上無線技術士
第 1 級陸上特殊無線技士
電気通信主任技術者
電験 3 種
応用情報技術者試験
基礎情報技術者試験
航空無線通信士
第一種電気工事士
危険物取扱者乙種 5 類
国内旅行業務取扱管理者
日本語検定

《情報学科》
(合格した資格名称)

IT パスポート
普通自動車免許
MOS Master 2010
TOEIC
Web デザイナー検定 ベーシック
第 1 級陸上無線技術士
第 1 級陸上特殊無線技士
応用情報技術者試験
画像処理エンジニア検定 ベーシック
CG エンジニアリング検定 ベーシック
基本情報技術者試験
航空無線通信士
危険物取扱者乙種 5 類
日本語検定

《応用微生物工学科》
(チャレンジした資格名称)

TOEIC
化粧品検定
毒物劇物取扱者
バイオ技術者認定試験 中級及び上級
食生活アドバイザー3級、2級
チョコレート検定
食品表示検定中級
公害防止管理者 水質
運転免許
甲種火薬取扱保安責任者
甲種危険物取扱責任者
英検 2級
危険物取扱者乙種
秘書検定

《応用微生物工学科》
(合格した資格名称)

TOEIC
化粧品検定
バイオ技術者認定試験 中級及び上級
食生活アドバイザー3級、2級
運転免許
英検 2級
食品表示検定中級
危険物取扱者 乙種
食品衛生管理者・監視員
甲種火薬取扱保安責任者

《応用生命科学科》
(チャレンジした資格名称)

第2種 ME 技能検定試験
TOEIC
食生活アドバイザー3級
危険物取扱者 甲種
Microsoft Office Excel, Word
教員免許 中高
バイオ技術者認定試験 中級及び上級
登録販売者資格試験
英検 2級
漢字検定2級
危険物乙 4
公害防止管理者(水質)
毒物劇物取扱責任者
メンタルヘルスマネジメント3種
普通自動車運転免許
危険物取扱者 甲種
TOPIK
福祉用具専門相談員
臨床工学技士国家試験

《応用生命科学科》
(合格した資格名称)

TOEIC
第2種 ME 技能検定試験
食生活アドバイザー3級、2級
危険物取扱者 甲種
Microsoft Office Excel, Word
教員免許
英検 2級
危険物乙 4
公害防止管理者(水質)
毒物劇物取扱責任者
バイオ技術者認定試験 中級及び上級
メンタルヘルスマネジメント3種
TOPIK3級
登録販売者試験
臨床工学技士国家試験

《薬学科》
(チャレンジした資格名称)

ACLS
AHA BLS プロバイダー
AHA BLS インストラクター
AED プロバイダー
ICLS プロバイダー
ICLS コースアシスタントインストラクター
ALS プロバイダー
運転免許
ダイビングライセンス
英検
象使い免許
秘書検定
美容薬学検定 1級
ダイエット検定 1級 2級
普通自動二輪免許
大型自動二輪免許、大型特殊免許
薬剤師

《薬学科》
(合格した資格名称)

AHA BLS プロバイダー
AHA BLS インストラクター
AED プロバイダー
ICLS プロバイダー
ICLS アシスタントインストラクター
運転免許
薬剤師
英検
象使い免許
秘書検定
美容薬学検定 1級
ダイエット検定 1級 2級
普通自動二輪免許
大型自動二輪免許、大型特殊免許

10. 資格取得のために大学へ求めるもの(1つ選択)

学科	講座	説明会	勉強環境	アドバイザー	その他	特にない	総計
01 機械	22	11	7	12	2	17	71
02 ナノ	17	6	9	8		14	54
03 建築	25	8	10	15		12	70
04 宇宙	9	6	3	3	2	10	33
05 整備	7	2	4	3	1	3	20
06 操縦	8		8	1	1	3	21
07 美術	2	1	4	3	2	7	19
08 デザ	4	2	2	4		17	29
09 情報	20	18	25	12	2	33	110
10 応微	24	8	16	12	2	17	79
11 生命	28	14	18	5	4	13	82
12 薬	27	11	21	7	4	62	132
合計	193	87	127	85	20	208	720

「講座設立の要望」と「特にない」という意見が多い。

○進路について(就職や進学など)

11. 卒業後の進路決定状況(アンケート回答時)

学科	決定	割合	未定	割合	総計
01 機械	71	100%		0%	71
02 ナノ	49	91%	5	9%	54
03 建築	67	99%	1	1%	68
04 宇宙	32	97%	1	3%	33
05 整備	20	100%		0%	20
06 操縦	4	19%	17	81%	21
07 美術	15	79%	4	21%	19
08 デザ	19	66%	10	34%	29
09 情報	104	95%	6	5%	110
10 応微	75	95%	4	5%	79
11 生命	74	91%	7	9%	81
12 薬	120	91%	12	9%	132
総計	650	91%	67	9%	717

※ 操縦学専攻において「未定」と回答した学生が多いのはアンケート実施時期(2019年1月)の影響がある。

12. (進路決定済みの学生のみ回答) 決定している進路

学科	決定 回答者	県内企業	割合	県外企業	割合	公務員	割合	自営	割合
01 機械	71	17	23.9%	43	60.6%	2	2.8%		0.0%
02 ナノ	49	17	34.7%	17	34.7%	1	2.0%	1	2.0%
03 建築	67	14	20.9%	36	53.7%	3	4.5%	1	1.5%
04 宇宙	32	2	6.3%	22	68.8%	3	9.4%		0.0%
05 整備	20	2	10.0%	17	85.0%		0.0%		0.0%
06 操縦	4		0.0%	3	75.0%		0.0%		0.0%
07 美術	15	10	66.7%		0.0%		0.0%		0.0%
08 デザ	19	10	52.6%	8	42.1%		0.0%		0.0%
09 情報	104	16	15.4%	74	71.2%	2	1.9%		0.0%
10 応微	75	17	22.7%	41	54.7%	3	4.0%	1	1.3%
11 生命	74	16	21.6%	37	50.0%	1	1.4%		0.0%
12 薬	120	42	35.0%	70	58.3%	2	1.7%	1	0.8%
総計	650	163	25.1%	368	56.6%	17	2.6%	4	0.6%

学科	決定 回答者	大学院	割合	留学	割合	専門学校	割合	その他	割合
01 機械	71	7	9.9%		0.0%		0.0%	2	2.8%
02 ナノ	49	11	22.4%	1	2.0%	1	2.0%		0.0%
03 建築	67	10	14.9%	1	1.5%	2	3.0%		0.0%
04 宇宙	32	3	9.4%	1	3.1%		0.0%	1	3.1%
05 整備	20		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
06 操縦	4		0.0%		0.0%		0.0%	1	25.0%
07 美術	15	2	13.3%		0.0%	1	6.7%	2	13.3%
08 デザ	19	1	5.3%		0.0%		0.0%		0.0%
09 情報	104	8	7.7%	1	1.0%	2	1.9%	1	1.0%
10 応微	75	9	12.0%		0.0%	2	2.7%	2	2.7%
11 生命	74	16	21.6%		0.0%	1	1.4%	3	4.1%
12 薬	120	2	1.7%		0.0%		0.0%	3	2.5%
総計	650	69	10.6%	4	0.6%	9	1.4%	15	2.3%

5 割以上が「熊本県外就職」を希望。

大学全体で見ると【熊本県外企業への就職】希望者が最も多く、全体の 56.6%。
学科別で見ると、ナノサイエンス学科と応用生命科学学科は大学院進学者の割合が高い。

13. (進路決定済みの学生のみ回答)進路を決定する際に役立ったこと

※ 複数回答可

学科	決定 回答者	専門的 知識素養	割合	資格	割合	インターン シップ	割合	海外留学	割合
01 機械	71	28	39.4%	3	4.2%	10	14.1%	4	5.6%
02 ナノ	49	24	49.0%	3	6.1%	7	14.3%	2	4.1%
03 建築	67	26	38.8%	2	3.0%	22	32.8%	2	3.0%
04 宇宙	32	13	40.6%	3	9.4%	7	21.9%	2	6.3%
05 整備	20	7	35.0%	7	35.0%	1	5.0%	2	10.0%
06 操縦	4	3	75.0%	1	25.0%	1	25.0%		0.0%
07 美術	15	6	40.0%	1	6.7%	3	20.0%		0.0%
08 デザ	19	10	52.6%	2	10.5%	1	5.3%		0.0%
09 情報	104	49	47.1%	7	6.7%	16	15.4%	1	1.0%
10 応微	75	24	32.0%	3	4.0%	15	20.0%	3	4.0%
11 生命	74	33	44.6%	7	9.5%	13	17.6%	3	4.1%
12 薬	120	69	57.5%	27	22.5%	60	50.0%	1	0.8%
総計	650	292	44.9%	66	10.2%	156	24.0%	20	3.1%

学科	決定 回答者	語 学	割合	サークル	割合	ボラン ティア	割合	教職員 支援	割合	その他	割合
01 機械	71	2	2.8%	23	32.4%	2	2.8%	17	23.9%	14	19.7%
02 ナノ	49	5	10.2%	8	16.3%	4	8.2%	23	46.9%	9	18.4%
03 建築	67	1	1.5%	7	10.4%	3	4.5%	22	32.8%	17	25.4%
04 宇宙	32	4	12.5%	6	18.8%	3	9.4%	6	18.8%	12	37.5%
05 整備	20	1	5.0%		0.0%		0.0%	12	60.0%	3	15.0%
06 操縦	4		0.0%	1	25.0%		0.0%		0.0%		0.0%
07 美術	15	1	6.7%		0.0%		0.0%	4	26.7%	7	46.7%
08 デザ	19	2	10.5%	1	5.3%	1	5.3%	3	15.8%	6	31.6%
09 情報	104	3	2.9%	18	17.3%	4	3.8%	26	25.0%	30	28.8%
10 応微	75	7	9.3%	20	26.7%	6	8.0%	23	30.7%	26	34.7%
11 生命	74	4	5.4%	9	12.2%	3	4.1%	17	23.0%	19	25.7%
12 薬	120		0.0%	13	10.8%	6	5.0%	24	20.0%	25	20.8%
総計	650	30	4.6%	106	16.3%	32	4.9%	177	27.2%	168	25.8%

4割が「学修した専門的な知識・素養」が役立ったと回答。

14. (進路決定済みの学生のみ回答) 決定している進路への満足度

学科	決定 回答者	満足	まあ満足	割合	やや不満	不満	割合
01 機械	71	31	37	95.8%	2	1	4.2%
02 ナノ	49	25	23	98.0%	1		2.0%
03 建築	67	30	36	98.5%	1		1.5%
04 宇宙	32	12	17	90.6%	3		9.4%
05 整備	19	16	3	100.0%			0.0%
06 操縦	4	1	3	100.0%			0.0%
07 美術	15	5	10	100.0%			0.0%
08 デザ	19	8	10	94.7%	1		5.3%
09 情報	104	37	57	90.4%	9	1	9.6%
10 応徴	75	29	39	90.7%	5	2	9.3%
11 生命	74	28	45	98.6%	1		1.4%
12 薬	120	62	56	98.3%	1	1	1.7%
合計	650	284	336	95.4%	24	5	4.5%

95%の学生が決定した進路に満足している。

15. 進路を意識した時期(1つ選択)

学科	総計	入学前	割合	1年生	割合	2年生	割合	3年生	割合
01 機械	71	4	5.6%		0.0%	3	4.2%	45	63.4%
02 ナノ	54	8	14.8%	4	7.4%	3	5.6%	28	51.9%
03 建築	70	4	5.7%	2	2.9%	5	7.1%	44	62.9%
04 宇宙	33	3	9.1%		0.0%	2	6.1%	21	63.6%
05 整備	20	2	10.0%	1	5.0%	3	15.0%	11	55.0%
06 操縦	21	17	81.0%	1	4.8%	2	9.5%	1	4.8%
07 美術	19	3	15.8%		0.0%	1	5.3%	7	36.8%
08 デザ	29	1	3.4%		0.0%		0.0%	15	51.7%
09 情報	110	12	10.9%	3	2.7%	8	7.3%	55	50.0%
10 応微	79	4	5.1%	1	1.3%	6	7.6%	46	58.2%
11 生命	82	8	9.8%	1	1.2%	3	3.7%	52	63.4%
12 薬	132	5	3.8%	1	0.8%	2	1.5%		0.0%
総計	720	71	9.9%	14	1.9%	38	5.3%	325	45.1%

学科	総計	4年生	割合	5年生	割合	6年生	割合
01 機械	71	17	23.9%	1	1.4%		0.0%
02 ナノ	54	11	20.4%		0.0%		0.0%
03 建築	70	12	17.1%		0.0%	1	1.4%
04 宇宙	33	7	21.2%		0.0%		0.0%
05 整備	20	3	15.0%		0.0%		0.0%
06 操縦	21		0.0%		0.0%		0.0%
07 美術	19	8	42.1%		0.0%		0.0%
08 デザ	29	13	44.8%		0.0%		0.0%
09 情報	110	32	29.1%		0.0%		0.0%
10 応微	79	22	27.8%		0.0%		0.0%
11 生命	82	17	20.7%		0.0%		0.0%
12 薬	132	6	4.5%	79	59.8%	39	29.5%
総計	720	148	20.6%	80	11.1%	41	5.7%

3年次、薬学科は5年次に進路を決定する学生が過半数。

※ 機械工学科と建築学科の5年生6年生選択者は留年生

16. 就職活動で重視したもの(1つ選択)

学科	総計	自己分析	割合	業界・企業研究	割合	面接練習	割合	インターンシップ	割合	バイト経験	割合
01 機械	71	35	49.3%	18	25.4%	10	14.1%	2	2.8%	6	8.5%
02 ナノ	54	36	66.7%	9	16.7%	6	11.1%	1	1.9%	2	3.7%
03 建築	70	38	54.3%	10	14.3%	8	11.4%	11	15.7%	1	1.4%
04 宇宙	33	16	48.5%	6	18.2%	6	18.2%	3	9.1%	2	6.1%
05 整備	20	10	50.0%	4	20.0%	4	20.0%	1	5.0%	1	5.0%
06 操縦	21	8	38.1%	11	52.4%	2	9.5%		0.0%		0.0%
07 美術	19	10	52.6%	4	21.1%	2	10.5%	1	5.3%	2	10.5%
08 デザ	29	13	44.8%	7	24.1%	4	13.8%	2	6.9%	3	10.3%
09 情報	110	52	47.3%	28	25.5%	14	12.7%	11	10.0%	5	4.5%
10 応微	79	44	55.7%	21	26.6%	7	8.9%	4	5.1%	3	3.8%
11 生命	82	55	67.1%	8	9.8%	10	12.2%	4	4.9%	4	4.9%
12 薬	132	53	40.2%	35	26.5%	8	6.1%	25	18.9%	11	8.3%
総計	720	370	51.4%	161	22.4%	81	11.3%	65	9.0%	40	5.6%

全体で見ると半数以上の学生が「自己分析が重要」と考えている。

17. 就職先を選ぶ際に重視した点（上位3つを選択）

(1)先生の意見 (2)親の意見 (3)業種 (4)職種 (5)会社の規模 (6)勤務地 (7)給与・賞与・福利厚生

(8)労働時間 (9)社員教育の充実 (10)仕事のやりがい (11)海外に事業所がある (12)職場の雰囲気

学科	総計	先生	割合	親	割合	業種	割合	職種	割合	規模	割合	勤務地	割合
機械	215	8	3.7%	11	5.1%	29	13.5%	21	9.8%	20	9.3%	32	14.9%
ナノ	165	9	5.5%	10	6.1%	20	12.1%	23	13.9%	5	3.0%	25	15.2%
建築	200	19	9.5%	12	6.0%	24	12.0%	26	13.0%	9	4.5%	23	11.5%
宇宙	103	6	5.8%	3	2.9%	9	8.7%	17	16.5%	5	4.9%	9	8.7%
整備	62	5	8.1%	1	1.6%	9	14.5%	8	12.9%	4	6.5%	9	14.5%
操縦	65	3	4.6%	6	9.2%	3	4.6%	6	9.2%	4	6.2%	8	12.3%
美術	52	4	7.7%	6	11.5%	7	13.5%	5	9.6%		0.0%	8	15.4%
デザ	87	5	5.7%	3	3.4%	9	10.3%	17	19.5%	5	5.7%	12	13.8%
情報	332	20	6.0%	15	4.5%	36	10.8%	51	15.4%	14	4.2%	55	16.6%
応微	236	12	5.1%	19	8.1%	37	15.7%	31	13.1%	7	3.0%	41	17.4%
生命	232	7	3.0%	12	5.2%	29	12.5%	38	16.4%	7	3.0%	26	11.2%
薬	398	5	1.3%	18	4.5%	13	3.3%	33	8.3%	18	4.5%	69	17.3%
総計	2147	103	4.8%	116	5.4%	225	10.5%	276	12.9%	98	4.6%	317	14.8%

学科	総計	給与	割合	労働時間	割合	社員教育	割合	やりがい	割合	海外	割合	雰囲気	割合
機械	215	27	12.6%	16	7.4%	7	3.3%	29	13.5%		0.0%	15	7.0%
ナノ	165	23	13.9%	12	7.3%	2	1.2%	23	13.9%	1	0.6%	12	7.3%
建築	200	23	11.5%	12	6.0%	6	3.0%	22	11.0%	1	0.5%	23	11.5%
宇宙	103	19	18.4%	8	7.8%	5	4.9%	17	16.5%		0.0%	5	4.9%
整備	62	7	11.3%	3	4.8%	2	3.2%	10	16.1%	2	3.2%	2	3.2%
操縦	65	12	18.5%	5	7.7%	2	3.1%	7	10.8%		0.0%	9	13.8%
美術	52	5	9.6%	3	5.8%	1	1.9%	5	9.6%		0.0%	8	15.4%
デザ	87	11	12.6%	11	12.6%	1	1.1%	7	8.0%	1	1.1%	5	5.7%
情報	332	49	14.8%	28	8.4%	13	3.9%	30	9.0%		0.0%	21	6.3%
応微	236	33	14.0%	10	4.2%	8	3.4%	19	8.1%		0.0%	19	8.1%
生命	232	39	16.8%	17	7.3%	7	3.0%	22	9.5%	2	0.9%	26	11.2%
薬	398	73	18.3%	32	8.0%	24	6.0%	52	13.1%	1	0.3%	60	15.1%
総計	2147	321	15.0%	157	7.3%	78	3.6%	243	11.3%	8	0.4%	205	9.5%

※ 職種、勤務地、給与に加え、職場の雰囲気も就職先を選ぶうえで重要視されている。
職場の雰囲気を学生の間に経験できるインターンシップや企業説明会などが重要な役割を担うと考えられる。

18. (大学院進学対象)大学院種別

学科	(1)崇城大学	(2)他の私立大学	(3)国立大学	総計
01 機械	6		1	7
02 ナノ	10		1	11
03 建築	2	1	7	10
04 宇宙			3	3
05 整備				0
06 操縦				0
07 美術	2			2
08 デザ	1			1
09 情報	8			8
10 応微	4		5	9
11 生命	8		8	16
12 薬	1		1	2
合計	42	1	26	69

半数以上の学生が崇城大学の大学院へ進学している。

19. 大学院選定理由(1つ選択)

学科	知名度	先生	研究内容	偏差値	立地	その他	総計
01 機械		3	3	1			7
02 ナノ		3	7	1			11
03 建築		1	8			1	10
04 宇宙	1		1			1	3
05 整備							0
06 操縦							0
07 美術			1			1	2
08 デザ		1					1
09 情報		3	1		1	3	8
10 応微		2	4			3	9
11 生命			14		1	1	16
12 薬			2				2
合計	1	13	41	2	2	10	69

大学院選定理由は「研究内容」がトップ。

20. 進学決定先の大学院は希望通りのところですか。(1 つ選択)

学科	(1)希望通り	(2)希望通りではないが 結果的に良かった	(3)希望通りではない	総計
01 機械	7			7
02 ナノ	10		1	11
03 建築	10			10
04 宇宙	3			3
05 整備				0
06 操縦				0
07 美術	1	1		2
08 デザ		1		1
09 情報	6	2		8
10 応微	9			9
11 生命	16			16
12 薬	2			2
合計	64	4	1	69

ほぼ全ての大学院進学決定者が希望通りの進学先へ進む。

○大学生活について

21. 在学中に海外研修や海外留学へ行きましたか。時期も教えてください。

(複数回答可)

学科	回答者数	行った	割合	行っていない	割合
機械	71	12	16.9%	59	83.1%
ナノ	54	15	27.8%	39	72.2%
建築	70	10	14.3%	60	85.7%
宇宙	33	7	21.2%	26	78.8%
整備	20	2	10.0%	18	90.0%
操縦	21	2	9.5%	19	90.5%
美術	19	14	73.7%	5	26.3%
デザ	29	10	34.5%	19	65.5%
情報	110	8	7.3%	102	92.7%
応微	79	22	27.8%	57	72.2%
生命	82	17	20.7%	65	79.3%
薬	132	8	6.1%	124	93.9%
合計	720	127	17.6%	593	82.4%

学科	1年生 (4～9月)	1年生 (10～3月)	2年生 (4～9月)	2年生 (10～3月)	3年生 (4～9月)	3年生 (10～3月)	4年生 (4～9月)	4年生 (10～3月)	5年生 (10～3月)	延べ人数
機械		2	1	2	10	1				16
ナノ	1	1	2	5	9			3		21
建築		7	1	1			2	1		12
宇宙	3				3	2				8
整備					2		1	1		4
操縦		2								2
美術	1	2	2	3	10	2				20
デザ				1	5	2	3	1		12
情報	1		1	1	1	3	1	3		11
応微	2	2	1	3	1	8	1	10		28
生命	1	2	1	12	4	3				23
薬	1		1	1	1	1		2	3	10
合計	10	18	10	29	46	22	8	21	3	167

在学中に海外研修や留学をした学生は 17.6%。
時期は 3 年生(4～9 月)を利用した学生が多い。

22. (海外研修留学経験者のみ回答)どのような目的で行きましたか。(複数回答可)

(1)専門分野に関連した短期留学 (2)インターンシップ (3)学科の研修旅行
(4)協定校へ交換留学 (5)語学留学 (6)その他

学科	回答者数	行った	割合	行っていない	割合	短期留学	インターンシップ	学科研修	協定校留学	語学留学	その他	延べ人数
機械	71	12	16.9%	59	83.1%	5	1	5	2	1		14
ナノ	54	15	27.8%	39	72.2%	2		7	2	4	3	18
建築	70	10	14.3%	60	85.7%	2		4	2	1	1	10
宇宙	33	7	21.2%	26	78.8%	1		4		3	2	10
整備	20	2	10.0%	18	90.0%			1		2		3
操縦	21	2	9.5%	19	90.5%					2		2
美術	19	14	73.7%	5	26.3%	3		11	1	1	1	17
デザ	29	10	34.5%	19	65.5%	4		5	3		1	13
情報	110	8	7.3%	102	92.7%	2		2	1	3	3	11
応微	79	22	27.8%	57	72.2%	2		8	5	8	3	26
生命	82	17	20.7%	65	79.3%	4				12	1	17
薬	132	8	6.1%	124	93.9%	3	1	1		2	1	8
合計	720	127	17.6%	593	82.4%	28	2	48	16	39	16	149

学科研修や語学留学で海外へ行く学生が多い。

23. 海外研修や海外留学の決め手(1つ選択)

- (1)家族・親族 (2)友人・知人 (3)学内の先生(SILCの先生除く) (4)SILCの先生
 (5)留学ファシリテーター (6)国際交流センター職員 (7)海外研修の参加経験がある先輩・OB
 (8)大学SNS

学科	行った	家族	友人・知人	学内教員	SILC	留学ファシリテーター	国際交流センター	先輩・OB	大学SNS
機械	12	1	8	1			2		
ナノ	15	1	8	4	1		1		
建築	10	1	9						
宇宙	7	2	1	1			3		
整備	2	1		1					
操縦	2		1				1		
美術	14	4	4	4	2				
デザ	10	1	3	5				1	
情報	8	3	2	3					
応微	22	4	8	3			3	4	
生命	17	3	10	1	2		1		
薬	8	1	3	2				1	1
合計	127	22	57	25	5	0	11	6	1

「友人・知人」からの情報が留学の決め手になっている。

24. 海外研修や海外留学に一番望ましい時期(1つ選択)

※ 全員回答

学科	1年生(4～9月)	1年生(10～3月)	2年生(4～9月)	2年生(10～3月)	3年生(4～9月)
機械	3	6	11	15	13
ナノ	2	4	13	17	5
建築	1	3	16	20	10
宇宙	3	1	6	8	6
整備			9	5	2
操縦	2	8	7		
美術	1		1	6	7
デザ			1	8	8
情報		5	15	17	14
応微	3	2	17	24	8
生命		5	16	32	3
薬	7	24	8	8	13
合計	22	58	120	160	89

学科	3年生 (10～3月)	4年生 (4～9月)	4年生 (10～3月)	5年生 (10～3月)	6年生 (10～3月)	必要 無し
機械	3		1			19
ナノ	1					12
建築	2					18
宇宙	2		1			6
整備						4
操縦						4
美術	1	1				2
デザ	7					5
情報	13		1			45
応微	8					17
生命	5					21
薬	14	2	5	3	1	47
合計	56	3	8	3	1	200

海外研修や海外留学は「必要無し」という考えの学生が最も多い。
次いで、多くの学科で2年生の時期に海外へ行くべきだという意見が多い。

【選択した理由】

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
機械	
3年生(4～9月)	3年前半は、英語も勉強して、順調に、真面目に単位取得していたら暇になるから。3年後半は就職とかに力を入れるべき。
3年生(4～9月)	夏季休暇があるため
3年生(4～9月)	学校にも慣れ、他の期間に比べて必修の授業が少ないから。これ以降の時期は進路決定に時間を使ったほうがいいと思う。
3年生(10～3月)	学校の授業が落ち着いた時期だから
3年生(10～3月)	後からだ勉強が周りについていけなくなるから。

(つづき)海外研修や海外留学に一番望ましい時期

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
ナノサイエンス	
3 年生(4～9 月)	ナノサイエンス科では単位認定となる海外研修でタイに行く機会がある 海外には不安があったが、信頼できる友人や、引率の先生もいるため、安心して参加することができた
2 年生(4～9 月)	まだ実験が忙しくないから
2 年生(10～3 月)	一番時間が余っていた
2 年生(4～9 月)	学校に慣れてきてるから
3 年生(10～3 月)	恐らく 1 番自由な時期
2 年生(10～3 月)	自由な時間が多い
2 年生(4～9 月)	授業にゆとりが出てきて、なおかつ進路についても考え始める 2 年生の早い時期に行くことで、自らの見聞を広げ、さらには進路決定にも繋がる経験になると考えたため。
2 年生(4～9 月)	大学に慣れて友人も出来ており、共に行きやすく、就活についてまだまだ余裕がある時期だから。
2 年生(10～3 月)	大学も慣れてきて様々な所に目を向けれる様になっていて時間に余裕があるから。
3 年生(4～9 月)	落ち着いてきて、余裕のあるちょうどいい時期

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
建築	
3 年生(4～9 月)	1, 2 年生で勉強したことを改めて現地で学べるから。また、2 年生の後期に、西洋建築を学ぶ講義があるため、その授業を受けてから現地で実際に体感すると、学びがとて深まると思う。3 年生の途中からインターン等本格的に就職活動が始まると思うので、自分の将来の方向性を考えるためにとてもいい機会になると思うし、その経験から卒業研究のテーマなどもみつけることが出来るかもしれないから。
2 年生(4～9 月)	1 年の頃は大学に慣れてないため慣れ始めた 2 年の夏休み等が理想だと思う
1 年生(4～9 月)	タイミングは早ければ早いほどいいです。そこから先の学習、生活にな対する意識が変わります。
3 年生(4～9 月)	一番空き時間が多いから
2 年生(4～9 月)	海外研修で得たものが今後の学習に生かせる 1 番いい時期であること。
2 年生(10～3 月)	学校に慣れてきて専門教科への探究心も付いてきた時期だから
3 年生(4～9 月)	建築学科だと製図や歴史を学んだ後なのでたくさんのアイデアを海外の建築物・生活から見て学ぶことができると思う。
3 年生(4～9 月)	時間に余裕があるから
3 年生(10～3 月)	授業に空きができる時期
2 年生(4～9 月)	就活前に行くべきと思ったから
2 年生(4～9 月)	早い段階で海外に行ったほうが良いとおもいます。
2 年生(4～9 月)	大学にも慣れる時期だし、3 年になると忙しいから。
1 年生(10～3 月)	大学に慣れてきた時期だから
3 年生(10～3 月)	単位を順調にとっていった場合一番時間に余裕が生まれるため

(つづき)海外研修や海外留学に一番望ましい時期

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
宇宙システム	
2年生(10～3月)	なるべく早い時期に行くべきだと思う。1、2年生の頃頑張って何にでも手を出し結果を残せば、後々余裕が生まれ、更に知識や知恵を深める時間も作れる為
2年生(10～3月)	一年から二年で最初に頑張って大目に単位を取得しておいて、二年の後期頃からがいいと思う。
3年生(10～3月)	基本的に単位の取得が終わっている時期だから。
2年生(4～9月)	就職を考える前が良い
1年生(4～9月)	早い段階から英語に対する意識や異文化を理解することで大学生活がより充実すると考えたからです。また、他学科他学年の学生と知り合うことで人脈がより広がると考えたからです。さらに、就活が忙しくなる3年生よりも前に行くべきだと考えたからです。

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
整備	
2年生(4～9月)	3年生からは就職活動を始めたりと忙しくなったりするから、それまでに行くのが良いと思う。
2年生(4～9月)	一番時間が取れるから。
2年生(10～3月)	暇だから
2年生(10～3月)	学生生活になれてきて、時間があり、旅行シーズンから少し外れるため。

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
操縦	
行く必要は無い	短期間の留学ではあまり効果が無いと思う

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
美術	
3年生(4～9月)	1番時間に余裕があるから
2年生(10～3月)	ある程度教養が養われ、余裕ある時期のため
1年生(4～9月)	いつだっていいと思います
3年生(4～9月)	夏休み中がいい
2年生(4～9月)	学年が上がると忙しい為
3年生(4～9月)	気温・時期的に過ごしやすい。そして就活などの忙しい時じゃない時
行く必要は無い	今はいろんな場所の海外の情勢が不安定だったりするので、ちょっと怖いと思ってます。
2年生(10～3月)	時期が早ければ早いほど、良いと思います。
2年生(10～3月)	早い段階で海外を知るほうが刺激をたくさん受けることができ、今後の制作に大きく影響するため

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
デザイン	
2年生(10～3月)	学校に慣れてきたところで新しく視野を広げられると思うから

(つづき)海外研修や海外留学に一番望ましい時期

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
情報	
3年生(4～9月)	1,2年生の時期は講義が結構入っており、なかなか時間が取れないからです。ですが、3年生になれば空き時間も増えて時間が取れやすいからです。
3年生(4～9月)	1年～2年前半は学校に慣れるのが大変なのと資金面が乏しい、3年後半～4年は就活でまたお金がなくなり、また研究などで時間が無くなってしまふから
2年生(4～9月)	1年生は、大学にまだ完全に慣れていないだろうし、3～4年生は、就活や、履修する科目も大詰めで忙しいから、2年生の時が一番ちょうどいいと思います。
3年生(10～3月)	1番自由な時間が多いから
2年生(4～9月)	3,4年生は就職活動が控えているため2年生ぐらいの時期が適切。
2年生(4～9月)	3年生からはレポート作成や実験などで忙しくなる時期ゆえ、2年生はじめは学校に慣れていてかつ余裕がある時期だから
3年生(4～9月)	ある程度単位を取れていたら就活前の実績として良いと思ったから
2年生(10～3月)	いきたいと思ったらいつ行くかはあまり重要ではない気がします。就職活動など人生を決めるものがなければいつでも行けると思います。
行く必要は無い	お金が掛かる。海外へ行っている間は通常の授業を受けられない為、その期間分日本に残った同級生と専門知識の差が生まれる可能性がある
2年生(10～3月)	この期間が講義をある程度取り終えて、就職活動も本格的には始まっていないと思うから。
行く必要は無い	そのようなものに金かけても無駄だったという意見を最近よく聞くから
3年生(10～3月)	だいたい単位取れてる人は暇だから
2年生(10～3月)	なんとなく
行く必要は無い	海外へ行きたいという思いがあまりないから。海外へ行きたい人は自分で勉強し語学力などを向上させるが、そこまで強い憧れを持っている人は少ないと思う。
1年生(10～3月)	海外留学は早いほうが望ましいが、大学の生活にある程度慣れた後のタイミングで行うのが良いと思うから。
1年生(10～3月)	学校に慣れてくる時期で、友人とより深い交友をするのに便利だから。
2年生(4～9月)	経験上ある程度余裕ができて時間があつたから
3年生(4～9月)	時間に余裕のある時期であるから
行く必要は無い	自分自身が外国に全く興味を持っていないから
3年生(10～3月)	授業数的にも余裕が出来る時期であるため。
2年生(10～3月)	就活を意識し始める時期であり、1年生時に比べて授業の数が少なく、単位に影響が出ないタイミングであるため。
3年生(4～9月)	就活を始めるための下地として、勉強面でもゆとりのある3年前期に海外研修/留学を行なうのが適当かと思われます
3年生(4～9月)	就職活動の準備にもまだ余裕がある時期で、なおかつ一年生の頃から精力的に単位取得をしておけばこの時期はかなり余裕のある時期であるため。
3年生(4～9月)	就職活動前に行った方がいいと思う
3年生(10～3月)	情報学科ではこの時期はあまり講義がないし、単位に余裕があると思うから
行く必要は無い	色々面倒そうだから
2年生(10～3月)	早い時期に一度行って自分を知った方がいいと思う。
2年生(4～9月)	大学にも慣れ、自分の時間が取れる二年生の前期が望ましいと考えます。
2年生(10～3月)	大学生活にも慣れたところで、時間的な余裕が生まれる。アルバイトをやっているれば、資金が貯まる頃である。
3年生(4～9月)	単位に余裕が出てきて、楽な時期だから
3年生(4～9月)	必須科目である講義が比較的少ないように感じるから。

(つづき)海外研修や海外留学に一番望ましい時期

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
応用微生物	
2年生(10～3月)	1番時間がある時期だと思うから
3年生(4～9月)	1番自由だと感じた時期だから
2年生(10～3月)	4年生は卒研や就職活動が多忙のため、早くから海外研修を経験していた方が いいと思ったため。
3年生(4～9月)	ある程度授業も落ち着いて自分の時間がとれるようになるから
行く必要は無い	行きたい人だけ、行きたいときに行けばいいと思います。
行く必要は無い	行きたい人は自分の好きな時に行けば良い。
行く必要は無い	行ったことないからわからない。
2年生(10～3月)	時間に余裕があるうちに留学した方がいい。
2年生(10～3月)	就活など意識している人は2年生～3年前半までに経験しておくことで就活までに時 間的余裕もできるので良いと思う。また、早い段階で経験しておくことで、自分と向 き合うきっかけにもなるので良いと思う。
1年生(4～9月)	早いうちに長く行くべき
1年生(4～9月)	早いに越したことはない
2年生(4～9月)	早めがいいけど一年の時は忙しいから。
2年生(4～9月)	早めに行った方が良かったと後悔しました
3年生(10～3月)	卒業研究に入ったら海外どこか国内の旅行も時間的に厳しいため また1・2年では必修が多いため 3年後期だと単位がほぼ取れているため就活が始まる前までは時間にゆとりが あると考えました
3年生(10～3月)	大学生生活で1番時間を自由な時間を作れていたから。
3年生(10～3月)	単位に余裕があり、将来を意識して研修に望める時期だと思うから
2年生(10～3月)	負担が比較的少ないから。
行く必要は無い	無駄だから

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
応用生命	
2年生(10～3月)	1年か2年の春休みは時間に余裕があると思うから。
3年生(10～3月)	1番授業が少なかったから
行く必要は無い	安全な日本で平和ボケしてるから海外だと誘拐とか、犯罪、ボッタくり、ひったくり 等のカモになるから、それらのリスクを考慮していきたい人だけ行くのが良い
2年生(4～9月)	一番時間があつたから。
2年生(10～3月)	暇があるから
2年生(10～3月)	学校にも慣れ、就職活動が本格化していない時期だから。
2年生(10～3月)	学校にも慣れて、いろいろ活動するのに日があつたから。
2年生(4～9月)	学校に慣れて、少し余裕ができる2年生の間に海外留学に行くのが良いと思い ました。
2年生(4～9月)	学生生活に慣れ、時間の管理にも慣れた頃だと考えられるため。また、1年次で のアルバイトの貯金などがそれなり貯まっている頃かと考えられるため。
2年生(10～3月)	語学の勉強と外国の文化を学ぶことができる。
3年生(10～3月)	講義が少ない
2年生(10～3月)	時間とお金と程々にあるため。
3年生(10～3月)	授業が少なかったから。
3年生(10～3月)	授業のカリキュラムできに時間が空くことが多かったから。
2年生(4～9月)	集中して取り組める最後のチャンスの時期だと感じるためです。
2年生(4～9月)	大学にも慣れ、時間的に余裕のある時期だから。

(つづき)海外研修や海外留学に一番望ましい時期

学科/選択	時期選択理由(自由記述)
薬	
3年生(10～3月)	4年生はCBTやOSCE、5年生は実務実習、6年生は国家試験の勉強で忙しくなるから。
3年生(4～9月)	ある程度薬学について学び、かつ実習などを行える環境にあるから
2年生(4～9月)	できるだけ早い方がいいと思うが、1年生のうちは大学生生活に慣れてないので、2年生ぐらいがいいと思います。
3年生(10～3月)	一番テストの数も少なく、時間に余裕があったから
3年生(4～9月)	外国語の習得に役立つと思うし、進路決定にも大きく影響すると考えるから。
行く必要は無い	希望する学生のみでいいと思います。
行く必要は無い	講義の時間割的に行く余裕がないです。
1年生(10～3月)	高学年になると勉強が忙しくなるので、時間の余裕がある時がいい。
1年生(10～3月)	高学年になるにつれ忙しくなり、また視野を広げられるのであれば機会は早い方がいいと思うので。
1年生(10～3月)	早い時期に海外の環境や文化に触れることでその後の人生の選択肢に大きく影響を与えるきっかけになる
2年生(10～3月)	大きな学校行事がなく、学生生活にも慣れてきた頃。
1年生(4～9月)	大学の勉強に余裕があるから
1年生(10～3月)	大学生活という環境に慣れ、その上で時間的余裕のある期間だから。
1年生(10～3月)	大学生活にも慣れてくる時期で、講義や実習、試験のことなどを考慮すると、この時期が適している気がします。
行く必要は無い	日本でも十分に学べる

25. 崇城大学での学生生活満足度

学科	満足	まあ満足	割合	やや不満	不満	割合	総計
01 機械	15	42	80.3%	10	4	19.7%	71
02 ナノ	12	34	85.2%	8		14.8%	54
03 建築	13	43	80.0%	13	1	20.0%	70
04 宇宙	5	22	81.8%	3	3	18.2%	33
05 整備	3	11	70.0%	6		30.0%	20
06 操縦	3	13	76.2%	4	1	23.8%	21
07 美術	9	8	89.5%	1	1	10.5%	19
08 デザ	7	19	89.7%	2	1	10.3%	29
09 情報	20	69	80.9%	19	2	19.1%	110
10 応微	24	44	86.1%	6	5	13.9%	79
11 生命	13	58	86.6%	11		13.4%	82
12 薬	27	89	87.9%	12	4	12.1%	132
合計	151	452	83.8%	95	22	16.3%	720

全体で8割以上が崇城大学での学生生活に満足している。

26. まもなく卒業を迎えられますが、崇城大学を卒業すること誇りに感じていますか。

学科	(1)はい	(2)いいえ	総計	誇りに思う割合
01 機械	51	20	71	71.8%
02 ナノ	40	14	54	74.1%
03 建築	53	17	70	75.7%
04 宇宙	16	17	33	48.5%
05 整備	7	13	20	35.0%
06 操縦	15	6	21	71.4%
07 美術	15	4	19	78.9%
08 デザ	25	4	29	86.2%
09 情報	76	34	110	69.1%
10 応微	64	15	79	81.0%
11 生命	59	23	82	72.0%
12 薬	116	16	132	87.9%
合計	537	183	720	74.6%

学生生活の満足度に比べ、崇城大学を卒業することを「誇りと思う」割合は低い結果となった。満足度の更なる向上と併せて、「誇りと思う」学生を増やせるよう対策をとるべきである。

※ 平成30年度 卒業時アンケート調査 設問内容 ※

○教育課程について

1. 在学中に最も力を入れて取り組んだことは何ですか。次に挙げる項目から一つ選択してください。
- (1)大学の勉強(卒業研究を含む) (2)クラブ・サークル活動 (3)資格の取得 (4)留学 (5)アルバイト (6)ボランティア活動 (7)インターンシップ (8)留学生との交流
(9)友人づくり (10)学内行事(学園祭など) (11)起業(ベンチャー)関連 (12)その他

2. 次にあげる知識や能力について、大学入学前と比べてどの程度変化したと思いますか。

- (1)幅広い教養 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(2)専門分野の知識 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(3)課題解決力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(4)情報収集・活用力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(5)論理的・批判的思考力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(6)文章表現の能力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(7)外国語の運用能力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(8)プレゼンテーション力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(9)コミュニケーション能力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(10)チャレンジ精神 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(11)リーダーシップ力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)
(12)主体的に学ぶ力 (1.十分に向上した 2.向上した 3.あまり向上しなかった 4.向上しなかった)

3. 本学における教育内容についてお伺いします。以下の事項について、入学から現在までの総合的な満足度をお答えください。

- (1)専門教育 (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)
(2)英語教育 (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)
(3)情報教育 (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)
(4)国際交流(留学など) (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)
(5)起業家教育 (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)
(6)キャリア教育 (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)
(7)学生プロジェクト (1.満足 2.どちらかといえば満足 3.どちらかといえば不満 4.不満)

※学生プロジェクトにはフォーミュラ、みずあかり、ロボコン、SERVE、まちづくり、ウィンドウディスプレイなどが含まれます。

※ 平成30年度 卒業時アンケート調査 設問内容 ※

4. 知識や能力を身に付けるためにどのくらいの頻度で学内施設を利用しましたか。
- (1)図書館・図書室 (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (2)全学 SALC(図書館1階) (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (3)学科 SALC (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (4)SILC 内 SALC (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (5)SILC カフェ (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (6)SoLA カフェ (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (7)ものづくり創造センター (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (8)コンピュータ演習室 (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
 - (9)実習室・実験室 (1.よく利用した 2.利用した 3.あまり利用しなかった 4.利用しなかった)
5. 自学自習スペース(SALC 含む)についてお伺いします。授業以外で利用した施設をすべて選択してください。 **※飲食・休憩のみの利用は除く**
- (1)全学 SALC(図書館1階) (2)学科 SALC (3)SILC 内 SALC (4) SILC カフェ
 - (5) SoLA カフェ (6) SoLA 2階 AL 教室 (7)教室他 (8)利用しなかった
6. (5で(1)～(7)を選択した方へ)主にどのような目的で自学自習スペース(SALC 含む)を利用していましたか。(1つ選択)
- (1)専門分野の勉強 (2)幅広い教養の取得 (3)ゼミ活動 (4)課題作成
 - (5)サークル活動 (6)外国語学習
7. (5で(8)を選択した方へ)なぜ自学自習スペース(SALC 含む)を利用しなかったのですか。(1つ選択)
- (1)存在を知らなかった (2)用途が分からなかった (3)使い方が分からなかった
 - (4)使いたい設備が整っていなかった (5)利用希望時間が合わなかった
 - (6)特に理由はない

○資格について

8. 在学中に取得することをチャレンジした資格はありますか。ある場合、資格名を全て入力してください。学科の専門と関係ないものもご記入ください。
- (1)ある (2)ない(10へ)

--

※ 平成30年度 卒業時アンケート調査 設問内容 ※

9. 在学中に実際、取得できた・合格した資格はありますか。ある場合、資格名を全て入力してください。学科の専門と関係ないものもご記入ください。

(1)ある (2)ない

--

10. 資格を取得する際に大学へ求めるものは何ですか。(1つ選択)

(1)資格取得講座 (2)資格取得説明会 (3)資格取得の勉強ができる環境
(4)資格取得について相談できるアドバイザー (5)その他 (6)特にない

○進路について(就職や進学など)(残り18問)

11. 卒業後の進路は決定していますか。(1つ選択)

(1)はい (2)いいえ(15へ)

12. (11で(1)を選択した方へ)決定している進路は次のうちどれですか。(1つ選択)

(1)熊本県内企業への就職 (2)熊本県外企業への就職 (3)公務員
(4)自営 (5)大学院進学 (6)海外留学 (7)専門学校 (8)その他

13. (11で(1)を選択した方へ)進路を決定する際に役立ったことは何ですか。(複数回答可)

(1)学修した専門的な知識・素養 (2)資格 (3)インターンシップ (4)海外留学
(5)語学力 (6)サークル活動 (7)ボランティア活動 (8)教職員の相談・支援 (9)その他

14. (11で(1)を選択した方へ)決定している進路に満足していますか。(1つ選択)

(1)とても満足 (2)まあ満足 (3)やや不満 (4)とても不満

15. 進路を意識したのはいつ頃からですか。(1つ選択)

(1)入学前から決めていた (2)1年生 (3)2年生 (4)3年生 (5)4年生
(6)5年生 (7)6年生

16. 就職活動について、最も重要だと感じた事はなんですか。(1つ選択)

(1)自己分析 (2)業界・企業研究 (3)面接練習 (4)インターンシップ (5)アルバイト経験

※ 平成30年度 卒業時アンケート調査 設問内容 ※

17. 就職先を選ぶ際に重視した点について上位 3 つ選んでください。
(未定及び進学予定者も現時点でのお考えでお選びください。)
- (1)先生の意見 (2)親の意見 (3)業種(製造、食品、建設、小売など)
(4)職種(研究、開発、営業、事務など)(5)会社の規模 (6)勤務地
(7)給与・賞与・福利厚生 (8)労働時間(休日など) (9)社員教育の充実
(10)仕事のやりがい (11)海外に事業所がある (12)職場の雰囲気
18. 大学院へ進学される方へお伺いします。希望した大学院はどちらですか。(1 つ選択)
- (1)崇城大学 (2)他の私立大学 (3)国立大学 (4)その他
19. 希望する大学院はどの基準で選びましたか。(1 つ選択)
- (1)知名度 (2)先生 (3)研究内容 (4)偏差値 (5)立地 (6)その他
20. 進学決定先の大学院は希望通りのところですか。(1 つ選択)
- (1)希望通り (2)希望通りではないが結果的に良かった (3)希望通りではない

○大学生活について(残り 8 問)

21. 在学中に海外研修や海外留学へ行きましたか。時期も教えてください。(複数回答可)
- (1)1 年生(4～9 月) (2)1 年生(10～3 月) (3)2 年生(4～9 月) (4)2 年生(10～3 月)
(5)3 年生(4～9 月) (6)3 年生(10～3 月) (7)4 年生(4～9 月) (8)4 年生(10～3 月)
(9)5 年生(4～9 月) (10)5 年生(10～3 月) (11)6 年生(4～9 月) (12)6 年生(10～3 月)
(13)行っていない(24 へ)
22. (21 で(1)～(12)を選択した方へ)どのような目的で行きましたか。(複数回答可)
- (1)専門分野に関連した短期留学 (2)インターンシップ (3)学科の研修旅行
(4)協定校へ交換留学 (5)語学留学 (6)その他
23. 海外研修や海外留学を考える際に、誰の推奨が決め手となりましたか。(1 つ選択)
- (1)家族・親族 (2)友人・知人 (3)学内の先生(SILC の先生除く) (4)SILC の先生
(5)留学ファシリテーター (6)国際交流センター職員 (7)海外研修の参加経験がある先輩・OB
(8)大学 SNS

※ 平成30年度 卒業時アンケート調査 設問内容 ※

24. 皆さんにお尋ねします。海外研修や海外留学に一番望ましい時期はいつ頃ですか。よろしければ理由を教えてください。(1つ選択)

(1)1年生(4～9月) (2)1年生(10～3月) (3)2年生(4～9月) (4)2年生(10～3月)
(5)3年生(4～9月) (6)3年生(10～3月) (7)4年生(4～9月) (8)4年生(10～3月)
(9)5年生(4～9月) (10)5年生(10～3月) (11)6年生(4～9月) (12)6年生(10～3月)
(13)特に海外へ行く必要は無い

25. 崇城大学での学生生活はいかがでしたか。よろしければコメントも記入してください。

(1)とても満足 (2)まあ満足 (3)やや不満 (4)とても不満

26. まもなく卒業を迎えられますが、崇城大学を卒業することを誇りに感じていますか。

(1)はい (2)いいえ

27. 上記のほか、大学や後輩に対するメッセージなど何かありましたらご自由にお書きください。

28. 【補足】卒業後の学生に対し、崇城大学の教育効果の検証を目的とし、アンケート調査を実施する予定です。ご協力いただける場合、卒業後も使用できるメールアドレスを入力してください。

以上